

「低炭素社会の実現に向けて」

～廃棄物処理におけるエネルギー回収～

一般廃棄物あるいは産業廃棄物処理の最前線においては、従来からの「適正処理」に加えて「温暖化防止・低炭素社会実現」の具体的な取組みが始まっています。今回は廃棄物処理における低炭素社会実現のための廃棄物行政の施策や技術を紹介することを目的に、環境省の一般廃棄物あるいは産業廃棄物の処理施設における温暖化対策への施策の解説、一般廃棄物のエネルギー回収技術の評価結果、中型・小型発電装置導入事例、温暖化対策に向けた焼却施設の改造における課題と解決策などを紹介します。今まで「発電は規模的に無理」と諦めていたケースでも、手軽に発電システムを導入できて投資回収期間も短いという最新技術紹介も含まれています。最後にパネラーの人を交えて、これからの低炭素社会の実現に向けた取り組みについて議論したいと思います。

プログラム

1. 基調講演「低炭素社会の実現に向けて」
鳥取環境大学サステナビリティ研究所 所長 田中 勝
2. 政策解説「二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金」について
環境省廃棄物リサイクル対策部産業廃棄物課 課長 坂川 勉
3. 技術解説「廃棄物発電システムの最適化」
KEE 環境サービス(株) 代表取締役 守岡 修一
4. 技術解説「産業廃棄物処理施設における発電装置導入事例」
(社)日本産業機械工業会 国際環境技術協力センター 幹事長 河上 勇
5. 技術解説「温暖化対策に向けた焼却施設の改造」
(財)日本環境衛生センター 常務理事 藤吉 秀昭
6. パネルディスカッション「廃棄物処理施設における温暖化対策の今後の展開」
座長：田中 勝、パネラー：上記講演者

11/16
東京会場

日 時：平成 21 年 11 月 16 日（月）13：30～16：30
場 所：大手町サンケイプラザ 3F 301 号室
（東京駅 丸の内北口より徒歩 7 分、各線大手町駅下車 A4・E1 出口直結）
定 員：100 名（定員になり次第締め切ります）
参加費：会 員：¥5,000（廃棄物資源循環学会、有害・医療廃棄物研究会）
非 会 員：¥10,000
自治体職員：¥5,000
学 生：¥3,000

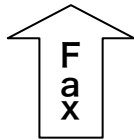
日 時：平成 21 年 11 月 17 日（火）13：30～16：30
場 所：経営支援プラザ UMEDA（大阪駅前第 3 ビル 19 階）
（JR 大阪駅から徒歩 5 分／阪急梅田駅から徒歩 5 分）
定 員：100 名（定員になり次第締め切ります）
参加費：会 員：¥5,000（廃棄物資源循環学会、有害・医療廃棄物研究会）
非 会 員：¥10,000
自治体職員：¥5,000
学 生：¥3,000

11/17
大阪会場

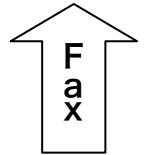
※ 両会場とも、参加費は事前のお申し込みとお振り込みをお願いいたします。

申し込み締め切り：平成 21 年 11 月 13 日（金）

F a x : 0 8 6 - 2 3 9 - 5 3 0 3



シンポジウム「低炭素社会の実現に向けて」 ～廃棄物処理におけるエネルギー回収～



※ どちらかを☑でお選びください。

- 平成 21 年 11 月 16 日（東京会場）へ参加を希望する。
 平成 21 年 11 月 17 日（大阪会場）へ参加を希望する。

《 参 加 申 込 用 紙 》

連 絡 先			
所 属			
住 所	〒		
電 話 番 号		E-mail	
参加費 振込予定日	2009年 月 日	参加費 合計金額	円
ふりがな 氏 名 (参加代表者)			
他 参 加 者 名			
ふりがな 氏 名 2			
ふりがな 氏 名 3			
<参加費> 会員（有害・医療廃棄物研究会、廃棄物資源循環学会）：5,000円、 非会員：10,000円、自治体職員：5,000円、学生：3,000円 <振込先> りそな銀行 芝支店（普）1490768 カルキヅツツガクンキウヨ ※振り込み名義は、参加代表者氏名(ふりがな)でお願いします。			

申し込み方法

「鳥取環境大学」(<http://www.kankyo-u.ac.jp/>)または「廃棄物工学研究所」(<http://www.riswme.co.jp/>)ホームページより「参加申込用紙」をダウンロードし、メールまたは FAX にて下記までお申し込みください。

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大インキュベータ 202

TEL/FAX 086-239-5303 メール：ri81swme@cc.okayama-u.ac.jp

株式会社廃棄物工学研究所 シンポジウム事務局担当 藤井

主催：鳥取環境大学、株式会社廃棄物工学研究所 共催：有害・医療廃棄物研究会
協賛：(財)日本産業廃棄物処理振興センター
後援：(社)環境衛生施設維持管理業協会、(社)全国産業廃棄物連合会、(社)全国都市清掃会議、(社)日本環境衛生施設工業会、(社)日本産業機械工業会、(社)日本廃棄物コンサルタント協会、(社)廃棄物資源循環学会、(財)産業廃棄物処理事業振興財団、(財)日本環境衛生センター、(財)廃棄物研究財団（以上、後援申請中）